

(不誠実対応-34)

悠生君はデイサービスを2か所通っていた。アルプスの森(施設長:宇津慎史)ではない、もう一つの通っていたデイサービス(回数が少ない方)では、9月ころから悠生君の様子がおかしかった(落ち着きがなかった)ことが指摘されていた。しかしアルプスの森(施設長:宇津慎史)からはそのような報告はなかった。悠生君のように衝動的な行動をする可能性のある子にとって、その子様子をしっかり確認することは安全対策上必須である。しかし、アルプスの森(施設長:宇津慎史)は、悠生君の様子をちゃんと確認して来なかった可能性が示唆された。(音声ファイル-34)

(主な会話内容) [0:00:00]⇒[1:22:37]

・悠生君の母親 (清水亜佳里) [0:00:00]

連絡帳に関して言及。児童発達支援管理責任者(宇津雅美)の書く連絡帳の内容はいつも同じ。子供も話せないため、本当にどのような状況か解らなかった。中身が見えなかった。子供がどういう風に過ごしていたのか? どういう事があったのか?

おやつも何を食べたのか書いてない。そのような情報を出さないテキトウな施設だと思っていた。それでも、子供の命をポイントが解った対応しているのなら、それでも良いと思っていたので、そこは指摘しなかった。

悠生君にはもう一か所、6年間通っていたデイサービスがある。

・児童発達支援管理責任者(宇津雅美) [0:01:03]

●●(施設名)さんですね。

・悠生君の母親 (清水亜佳里) [0:01:05]

●●(施設名)では9月くらいから、ちょっと、悠生君の様子はおかしかったと指摘されていた。従って、アルプスの森(施設長:宇津慎史)でも同じだったはずだが、やはりアルプスの森(施設長:宇津慎史)の連絡帳にはそのようなことは書いていなかった。言われもしなかった。私は解らなかったが、今、思い返してみても9月頃の悠生君の様子はどうだったか?と発言。

・児童発達支援管理責任者(宇津雅美) [0:01:39]

もしそういう不安定な事があつたら書いていると思います。

・悠生君の母親 (清水亜佳里) [0:01:40]

だからいつも書いていない。いつも同じ記載しかない。もう一か所の施設でそのような不安定な状態であったので、こちら(アルプスの森)でも同じ状態であったはずだと●●(施設名)は言っている。なので、ちょっと悠生君がイライラしているとかあったのか質問。

ほぼほぼ毎日、悠生君はここに通っていたけれど、見ていた者として、預かっていた者としてどうだったか？

・ 児童発達支援管理責任者(宇津雅美) [0:02:12]

月・水・金と来られていましたが、土曜日も隔週。そんな大きな変化はうち(アルプスの森)では見てない。大きい変化があれば当然、(連絡帳に)書きまし…、

・ 悠生君の母親 (清水亜佳里) [0:02:32]

じゃ～ いつも通りの子だったのですね？と質問

・ 児童発達支援管理責任者(宇津雅美) [0:02:35]

そうですね